

篠山で学ぶ ブータン行政官ら13名来日

2019年3月11日(月)

篠山市の取り組みを視察

JICA は 2016 年 9 月 30 日、東ヒマラヤの麓にあるブータン国民総幸福量委員会との間で「全国総合開発計画 2030 策定プロジェクト」の立ち上げに係る合意文書に署名しました。同国では都市部の発展の一方、農村部では休耕地の拡大など、地域社会の崩壊が社会問題となっています。国家レベルの人口分布の不均衡に伴う問題を解決していくために、全国レベルの包括的な開発計画が必要とされています。都市と地方間のバランスの良い開発が促進され、国民総幸福量が最大化されることを目指しています。



ブータンの村落部では耕作放棄地や空家が増加傾向にある
 (当機構公式ホームページより)

滞在中は東京都内や千葉県内などでの研修に加え、兵庫県篠山市を訪問。同市役所まちづくり部地域計画課のご協力により、全国総合開発計画(全総)に基づく都市計画・土地利用に関する取り組みを学び、併せて市街地の見学を徒歩で行ないます。また、観光と地場資源を組み合わせた地域振興の方策を学ぶべく丹波伝統工芸公園「立杭陶の郷」も訪問します。篠山市を訪れる研修員の目には、どのように映るでしょうか。

ブータン研修員 13 名には、今回の訪問の成果を同国に持ち

帰った上で、「全国総合開発計画」策定に向けた議論を活発化させることが期待されています！

■ 当日の行程(全日程英語通訳が同行します。)

2019年3月11日(月)

- ・9:00～9:20 篠山市長表敬 場所:篠山市役所
- ・9:25～10:55 講義「篠山市の土地利用基本計画と景観形成の取り組み」
 講師:篠山市まちづくり部地域計画課景観室 職員 場所:篠山市役所
- ・11:00～14:00 見学「市街地紹介(城下町の街並み)」
 河原町－堀端－篠山城跡－大書院－特産館ささやま－西町 nipponia－武家屋敷(御徒歩士町)－安間家－小林家長屋門
- ・14:30～15:30 見学「非農業適地における小規模工場の振興策」
 場所:大熊窯(篠山市今田町上立杭尾中1)、立杭陶の郷(篠山市今田町上立杭3)

※取材にお越しいただける場合、事前に次の問い合わせ先までご連絡下さいますようお願いいたします。

【問い合わせ先】

独立行政法人国際協力機構 東京センター(JICA 東京)経済基盤開発・環境課 藤澤宜史

〒151-0066 東京都渋谷区西原 2-49-5 Tel: 03-3485-7641 (9:30～17:45) Email: Fujisawa.Narihito@jica.go.jp

以上